

NEWS RELEASE



株式会社 **セブン&アイ** HLDGS.

2018年9月10日

『平成30年北海道胆振東部地震』 に対する節電対応について

『平成30年北海道胆振東部地震』により被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。
株式会社セブン&アイ・ホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井阪 隆一）傘下のグループ事業会社は、このたびの地震災害に対して、下記の節電対応を実施しておりますのでご案内いたします。

— 記 —

セブン・イレブンでは節電への対応として

本日より、北海道内の店舗（一部除く）において空調を停止いたします。

【ご参考】上記に加え、下記節電への対応も実施しております

- セブン・イレブンでは、従来より「フライヤー調理機等の店内設備」や「事務所内の照明」を不要時はオフにする等の節電に対する取り組みを『省エネ10か条』と定め、推進しております。このたびの電力供給の不足に対して、さらに安全等に配慮した上で、店頭・店内の不要な照明の節電に取り組んでおります。
- イトーヨーカドーでは、従来より事務所やバックルーム等の節電に取り組んでおり、このたびさらに、道内の店舗については下記の内容で節電を推進してまいります。
 - ・店舗内の調整可能な照明については、通常の8割程度の照度で営業。
 - ・衣料、住居の売場は2/3の照明で営業。

以上